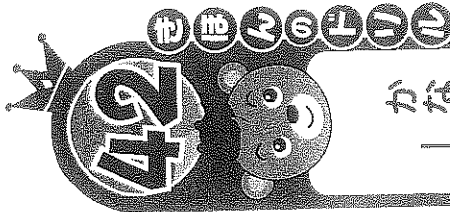


り方で外とつながっているのか 生き物の年
徴です。

中村 桂子「生き物はつながりの中に」より

82 (2) 「あなた」「あなたが飼っているイヌの子口」に共通するところは

答え



かなえられた願い
—日本人になること

教科書 230 ~ 236 ページ

月 日

時間 20分
合格80点...
100点

1 例にならつて、次の各組の()に共通して入る漢字一字を書きましよう。

例・これは、初めて()にする本だ。
・コーチが特に()をかけている選手。



10点(25)

- ① ・ぐうぜん、ある本を()にする。
・私に救いの()が差しのべられた。
- ② ・一冊の本が私の()をうばった。
・人々の()にびびくものは今も昔も変わらない。



2 次の文章を読んで、問題に答えましよう。

45点(25)

教 232 ページ 11行 ~ 233 ページ 8行

世界は変わりました。飛行機がふつうの交通手段になって、人々が蒸気機関車をなつかしく思う日が来るなんて、私が子どものころ、どうして想像できたでしょう。将来は、人々は個人用のロケットで宇宙を旅するのがふつうになり、飛行機や自動車をなつかしがるかもしれません。

それでも、いちばん大切なものは、たぶん変わらない。「源氏物語」を読むと、そんな気がします。私たちの生活が千年前の貴族の生活と大きくちがっていても、この物語が自分のことのように分かるのは、柴式部のえがき出した心の世界が、現代を生きる私たち自身のものであるからです。愛情、友情、日々の生活やユートピアなど、人々の心にびびくものは変わらない。昔の文学を読む大きな楽しみの一つは、時空をこえて人々が同じ感情を共有していることを発見することにあるのです。

「源氏物語」が読まれ続ける一冊に答えよう

- (1) 「どうして想像できたでしょう」とありますが、これは分かりやすく言うかどうかという意味ですか。次から一つ選んで、○を付けましよう。
ア()想像できる理由があった。
イ()たやすく想像ができた。
ウ()全く想像できなかった。

(2) 「いちばん大切なもの」とは、なんですか。文章中からぬき出しましよう。



(3) 筆者は、「源氏物語」などの昔の文学を読むことの楽しみはどんなことだと言っていますか。文章中からぬき出しましよう。



朝礼幕改

朝令幕改



⑤ 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

教科書 234 ページ 15 行 ~ 236 ページ 2 行

高見順という作家の日記に、「私はこうした人々とともに生き、ともに死にたいと思った。」という言葉があります。その言葉も、私の決意を支えてくれました。ふつうの日本人になりたい。ふつうの日本人となって、考えたり感じたりしながらともに生きていきたい。そして、大好きな日本文学の研究を続けていきたい、そう願ったのです。

私の決意に対して、多くの外国人が、「震災の後、みなが日本をはなれるのに、どうして日本人になるのか。」と問いました。けれどもこれは、私がずっとしたかったことです。また、そうすることで、私に親切にしてくれたたくさんの日本人に、「ありがとう」という気持ちと日本への信頼の思いを伝えたかったのです。

いちばん大切なものは変わらないと、先ほど述べました。それは、自然の中で育まれてきた人々の心の姿。私が初めて日本の土をふんだのは、終戦から四か月たったときでした。そのときに見た東京は、見わたす限りの焼け野原で、えんとつだけとか、蔵だけとかがぼつんと残っている、そんな無残な状態でした。それから再び日本をおとずれたのは、八年後でした。けれども、そのたった八年の間に、日本には新しい建物が建ち、新しい生活が始まっていたのです。何もなかった状態から、日本はたくましく復活していたのです。そのたくましい心は、今も変わらずあるにちがいません。

日本は、大きな災害の後で、今、深く傷ついているようにみえます。けれども、戦後の日本のように、必ず復活する。私も、あなたたちも、同じ日本人として、それを信じていきましょう。

「たはだ・キーン」(なまをたのしみ) 日本をたのむこと

⑥ (2) この文の文末の「変わらない」を手がかりに文章中を探そう。

(1) 「私の決意」とは、どんなことですか。 15点

Blank box for answer (1)

(2) 筆者は、「私の決意」を実現することで、どうしたかったのですか。それが書かれている部分を文章中から探し、初めと終わりの五字をそれぞれぬき出しましょう。 15点(書写)

Blank box for answer (2) part 1

Blank box for answer (2) part 2

(3) 「それを信じていきましょう」とありますが、筆者はどんなことを信じようと言っているのですか。次から一つ選んで、○を付けましょう。 15点

ア () 自然の中で育まれた人々の心の姿は変わらないが、日本は、大きな災害の後で深く傷ついていること。

イ () 震災で傷ついた日本も、戦後の日本がそうであったように、八年後には必ず復活できるということ。

ウ () 戦後の日本が復活したように、震災で傷ついた日本も、人々のたくましい心によって必ず復活すること。

朝令書改 (ちようれいしょかい)

答え 103ページ

「宇宙飛行士」野口聡一さんについて、その考えを信じて、
きましょう。

【ヒント】キーン「空をまた飛べい—日本人をまた見よう」

人々のたくましい心によつて必ず復活すること。

答え

52 ② この文の文末の「変わらない」を手がかりに文中を探そう。

教科書 248 ~ 253 ページ

月 日

宇宙飛行士—ぼくがいだいた夢

時間 20分

合格80点...

100点

1 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

250 ページ14行 ~ 251 ページ7行

宇宙の風景は、シャトルの窓から見るのと、船外活動で見るのとでは全くちがいます。窓からは、景色としての美しさ。それはそれで美しい。だけど、船外活動では、自分と地球が、一対一で対峙しているという感覚が強くなります。自分が、地球と同じような一つの天体となったような、同等の存在として地球と向き合える体験をした。地球は刻々と姿を変えていき、光の具合も変わっていく。手をのばせばさわられるぐらいにリアリティをもって、そこに存在している。そのとき、地球が生きていると思っただけです。なぜ、生きていると思えるかというと、人間をはじめとするたくさんの生命が、そこにいるからじゃないでしょうか。過去をふくめ、自分が知る全ての人間が活躍していたのは、地球でしかない。どんな人にも語るべき人生があつて、その一人一人の命がそこにある。船外活動で地球を見たとき、それらが、大きな地球という命のかがやきにつながっていると感じました。

野口聡一「宇宙飛行士—ぼくがいだいた夢」より

【問題に答へ】 この文章は、

この文章は、宇宙飛行士の野口聡一さんが、子どものころにいだいた夢について語った話をまとめたものです。ここでは、①、②の問題とも、後半の部分から一部を取り上げています。

(1) 「宇宙の風景は、……全くちがいます。」とありますが、語り手の野口さんは、①シャトルの窓から見る風景、②船外活動で見る風景を、それぞれどのように感じるのですか。当てはまる言葉を、文章中からぬき出して書きましょう。 (30点(20))

① ()

を感じる。

② 地球と () の存在として

()

ように感じる。

(2) 「地球が生きていると思っただけ」とありますが、野口さんがこのように感じたのはなぜですか。最も適切なものを次から一つ選んで、○を付けましょう。 (5点)

ア () シャトルの窓から見る地球と船外活動で見る地球とでは、全くちがう姿だから。

イ () 地球には多くの生命がいて、一人一人の命が地球という命をかがやかせているから。

ウ () 地球に生きている人々には、昔も今も、みなそれぞれ語るべき人生があるから。

誠心誠意 ◆ 誠心誠意

正解のページ

【ページの端をよく見よ】

② 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

252 ページより下1行

ぼくは、小学校一年生のときに、「ロケットに乗りたい。」と書いていたから、ずっとそれを目指していたかのようにとらえられることが多いですけど、必ずしもそうではない。いろいろなことを思いました。やりたいことって、変わっていくしね。ある時点で、あまり夢にこだわらず、そのときそのときで、自分が目指していくもの、自分が理想としていくものを、追っかけていけばいいんじゃないかな。夢は、変わっていつていいと思うんです。

例えば、少年野球のちびっ子が、まず、「甲子園に行きたい。」という夢をもつたします。そこからずっと野球の道をきわめていつて、イチローのような選手が出てくるわけです。「プロ野球で活躍したい。」「メジャーリーグで活躍したい。」「ワールド・ベースボール・クラシックで活躍したい。」……。そういう感じで、ちよつとずつ世界を広げていく中で、具体的な目標は変わっていく。かなう、かなわないがあつたとしても、大きな意味で、その目標がどんどんふくらんでいく。そして、新しく広がつた世界から、さらに遠くの景色が広がつて見える。そういうことが、本当の夢んじゃないかなって思います。

百年後には、ぼくたち宇宙飛行士一人一人の名前は、記憶されていないと思います。後世に残る宇宙飛行士の名前は、人類初めての宇宙飛行士、ユーリリガガーリンさんくらいでしょう。おそらく、百年後から見ると、今は宇宙飛行の黎明期。だけど、黎明期に、チャレンジャーやコロンビアの事故などを乗り越えて、少しずつ宇宙への挑戦を続けていつた事実は残ります。

野口 聡「宇宙飛行士―ぼくがいだいた夢―より」

③ (1) 前だけでなく、後の部分からもまとめよう。

(1) 「そうではない」とありますが、どうではないということですか。「……ではなく、……ということ。」の形でまとめましょう。 15点

[]

(2) 「野球の道をきわめていつて」とありますが、「きわめる」を使って、短い文を作りましょう。 15点

()

(3) 「ちよつとずつ世界を広げていく中で、具体的な目標は変わっていく」とありますが、このこと具体例が書かれた部分を文章中から探して、初めと終わりのところに「」を書きましょう。 10点

(4) 語り手の野口さんが考える「夢」に最も近いものを、次から一つ選んで、○を付けましょう。 15点

ア () 子どものころから思つてきたことを、何があつても心に強くもち続けて、必ず実現するもの。

イ () 夢にこだわることなく、毎日をていねいに生きていけば、自然とかなうもの。

ウ () 夢にこだわらず、そのときそのときの自分の目標や理想を追いかけながらかなえていくもの。



味をもった」とあることなどに着目して考えましょう。

- ⑤ (1) 必要なもの：酸素・えき・水
不要なもの：二酸化炭素・尿・ふん
(それぞれ順序なし)
- (2) 生き物
- (3) (順に) エ・ウ・イ・カ・ア
- (4) 外から取り入れたものが自分の一部になるというつながり方で外とつながっていること。

賞分

- ① (3) 第五連の「ははたく」「とどろく」「ほう」は、それぞれ「鳥」「海」「かたつむり」の本能です。これに続けて「人は愛する」とよんだ作者の意図をとらえましょう。
- ④ 「どんなに——でも——。」となることもあります。例「どんなにはなれていても、父と母の心はつながっている。」
- ⑤ (2) 第二段落10行目「あなたも生き物ですから」に注目します。「生き物のイヌ」「本物のイヌ」なども正解です。
- (3) 第二段落2行目の「肉は、主として……組みかえられます。」の三文から考えます。

42 きほんのドリル 81~82ページ

- ① ①手 ②心
- ② (1) ウ
- (2) 愛情、友情、日々の生活やユートピアなど、人々の心にひびくもの
- (3) 時空をこえて人々が同じ感情を共有していることを発見すること
- ③ (1) 例「ぶつうの日本人となつて、考えたり感じたりしながら日本人とともに生き、大好きな日本文学の研究を続けていくこと。」
- (2) 私に親切にしてくれた
- (3) ウ

④ 例母は、どんなにいい日でも、新聞に必ず目を通している。

賞分

- ② (1) 「どうして想像できだせよう」は、「どうして想像をすることができたでしょうが、いや、想像することはできませんでした」という意味です。
- (2) 「いちばん大切なものは……変わらない。」という表現に着目しましょう。終わりから4行目の「……は変わらない。」の前に書かれています。
- ③ (3) イは、「八年後」と限定しているところが×です。

43 きほんのドリル 83~84ページ

- ① (1) ①景色としての美しさ
②同等・一対一で対峙している(地球と向き合える)
- (2) イ
- ② (1) 例宇宙飛行士になること(ロケットに乗ること)をずっと目ざしていたわけではなく、いろいろなことをやりたいと思っていたということ。
- (2) 例「しょうきをきわめて名人になる。」
- (3) 例「例えば、……活躍したい。」——。】
(12~18行目)
- (4) ウ

賞分

- ① (2) 「なぜ、生きていると思えるかという、……」の文などから考えます。
- ② (1) 「そうではない」の後の内容を、「……ではなく」の後に書きましょう。
- (2) この「きわめる」は、技法などで深いくところまで行き着く、の意味です。
- (4) 6行目「ある時点で、あまり夢にこだわらず……夢は、変わっていつていい」や、19行目「そういう感じて……本当の夢なんじゃないかな」などから考えましょう。